

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスみかん大西			
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～	2024年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名(兄弟含む)	(回答者数)	19名
○従業者評価実施期間	2024年12月2日		～	2024年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月25日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の多様な個性や特技、経験を生かし、5領域に沿った多彩なプログラムを提供する事ができる。	お楽しみ会においては、既製品を使用せず、段ボールや廃材を活用し、手作りすることで、既製品では難しい取り組みも、利用者の発達レベルに応じて提供することができ、楽しんでいただけています。	引き続き、5領域に沿ったプログラムの立案と、お子様一人ひとりに合った支援を考え、提供してまいります。
2	地域との交流を積極的に行っている。	プログラムの一環として、野球チームを結成し、練習を行っています。地域の少年野球チームとの交流を持ち、合同練習や紅白戦を実施するなど、活発に活動しています。	地域の高齢者施設との交流など、地域との交流の輪を広げる取り組みを行っております。
3	職員間でしっかりと連携が取れているため、一丸となって統一した支援を行うことができる。	日頃から職員間での対話や報告・連絡・相談を心がけ、常に支援への意識を高めています。	定期的にミーティングを実施し、情報共有や職員の声、支援の課題を話し合う機会を増やしていくことで、今後も統一した支援を行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特性に応じた設備・環境が整っていない。	トイレが1つしかない。クールダウンの為に部屋や着替えの場所がなく、課題室などを代用して使用している。	室内を片付け、落ち着ける空間を提供するよう努めます。
2	言語聴覚士・理学療法士・作業療法士の専門的なスタッフが少ない。	日常の支援には差し支えがないため、配置されていない。	専門的な知識を必要とする時は、他店舗に配置されている言語聴覚士に依頼し、アドバイスを受けています。
3	保護者とのコミュニケーションの場が不足している。	日々の送迎時のやり取りが主となり、じっくり話せる機会が少ない。	個別面談や保護者会の開催を検討し、支援の方向性を共有する機会を増やします。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービスみかん大西
------	---------------

公表日 2025年2月28日

利用児童数 20名（兄弟含む）

回収数 19名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様の成長に応じて玩具などを整理し、安全な環境を整える努力を続けてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16名	2名	0名	1名	あと少し多い方がいいかもしれない。	配置基準は満たしておりますが、必要に応じて加配できるよう努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17名	1名	0名	1名		プログラム内容を視覚で提示し、お子様一人ひとりが言葉やジェスチャーで確認できるように工夫して、混乱のないように支援しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18名	1名	0名	0名	以前は足の裏が真っ黒の 때가時々ありましたが、昨年あたりから変化ありました。	今後も引き続き生活空間の清掃や衛生管理を徹底し、活動に合わせた空間作りに努めてまいります。
適切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様やご家族様のニーズに耳を傾け、理解を深めながら必要な支援の提供をしてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後も5領域に沿ったプログラムの立案に努めてまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後も引き続き、お子様や保護者様のニーズに応じた計画書の作成に努め、より質の高いプログラムを提供できるよう努力してまいります。

な 支 援 の 提 供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様やご家族様のお気持ちに寄り添いながら、お子様にとって必要で適切な支援目標の策定に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様、ご家族様のニーズに応じた課題や活動を計画し、支援してまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18名	1名	0名	0名	LINEで連絡帳を届けてもらえるので、子どもの様子を家族の皆にも知ってもらう事ができます。皆「えっ、こんなに毎日違う活動が?!先生達すぎすぎない?!」とびっくりしています。	今後もご家族様のニーズやお子様の成長に合わせたプログラムの提供に努めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12名	3名	1名	3名	地域のお友達と野球の試合をさせられたり、他のみかんさんとも交流させて頂き、とても刺激になっていると思います。	今後も引き続き地域との交流の場を設け、学びの場や支援の輪を広げていけるよう努めてまいります。
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18名	1名	0名	0名		今後も丁寧でわかりやすい説明を心がけてまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18名	1名	0名	0名		今必要な支援を、保護者様にわかりやすい言葉で支援計画書を作成いたします。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8名	6名	1名	4名		今後も保護者の皆様の困り事に耳を傾け、寄り添っていきます。また、適切な助言ができるように知識を広げてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後も保護者の皆様とより良い関係を築き、共通理解を図ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18名	1名	0名	0名	たくさんの物を準備すると、娘も喜ぶたろう(勘違い)と親のやっている事が選ぶ選択肢を増やし、子どもが迷う。時間がかかって次に進めないなど、親は先生方にもらってやっと私のやり方が間違っていると気づく。	今後も保護者様の声に耳を傾け、適切な助言と対応に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18名	1名	0名	0名	毎回親も成長しないと子どもにも影響するなと感じます。親にも支援してもらっているので、この環境に毎日感謝しています。	今後も保護者様の皆様のお気持ちを理解し、寄り添った支援に努めてまいります。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4名	6名	3名	6名	コロナなど色々な事があり、難しいところがあると思う。(1度あった)	父母の会や保護者会はありませんが、『親子交流会』を実施することで、きょうだいを含むご家族様同士の交流の場を設けたいと考えております。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15名	2名	0名	2名		現在、相談や申し入れは送迎時、または電話かLINEで受け付けております。店舗入り口には苦情窓口のQRコードを掲示していますが、保護者の皆様にご案内できておりませんでした。お申し訳ございません。今後はこちらのQRコードをご利用いただけるようお知らせいたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後も保護者様とより良い関係を築き、適切に情報を提供してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17名	1名	0名	1名		今後も月に2回のブログ掲載と定期的に発行するみかん通信を通じて情報を発信してまいります。また緊急時のお知らせについても速やかにご連絡いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19名	0名	0名	0名		今後も個人情報の取り扱いには十分に注意してまいります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16名	3名	0名	0名		今後も安心してご利用いただけるように努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17名	1名	0名	1名		今後も定期的に学習や訓練を実施いたします。職員も冷静に判断し、対応できるよう、職員間の連携に努めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様の安全を守り、安心してご利用いただける環境の整備に努めてまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16名	1名	1名	1名		事故等発生時には、関係機関や保護者様へ速やかにご連絡するよう心がけておりますが、今後はより一層迅速に連絡ができるよう改善いたします。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18名	1名	0名	1名	※複数回答有	今後もお子様が安心できる居場所作りに努めてまいります。

満足度	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	18名	1名	0名	1名	土曜日も早くみかんさんに行きたくて、みかんさんに電話をかけたり、かかってくる電話にかけつたり、楽しい場所に行ける事をとて楽しんでいます。 ※複数回答有	今後も通所を楽しみにしていただけるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18名	1名	0名	0名		今後もお子様や保護者様にご満足いただける支援の提供に努めてまいります。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスみかん大西			公表日		2025年2月28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6名	1名	一人ひとりに机と椅子をや用意し、プログラムの内容に合わせて配置を調整することで、活動しやすい環境を整えております。	常に整理整頓を心がけ、安全且つ適切なスペースの確保に努めます。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7名	0名	児童指導員を配置し、状況に応じて適切に対応させていただいております。	子ども2名に対し、職員1名を加配することを基本とし、お出かけ等必要に応じて柔軟に対応してまいります。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6名	1名	始めの会でスケジュールの確認を行い、1日の見通しを立てています。またロッカーやハンガーに色分けしたネームプレートを貼るなどの視覚支援により、登所時からスムーズに行動できるようにしています。	成長に合わせてタイムスケジュールを組み、視覚で伝え、自ら行動できやすくなるよう工夫していきます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7名	0名	活動室・トイレ・玩具・車中など全てのものにアルコール消毒を徹底しています。また遊びを充実させるために、年齢やレベルに応じた玩具や運動道具を設置しています。	特になし		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6名	1名	クールダウンが必要な場合や個別に学習が必要な場合など、お子様の成長やニーズに応じて課題室をご利用いただいております。	着替えや成長に合わせた居場所を作るのが難しいが、工夫していきたい。		
業	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7名	0名	定期的に店舗内会議を行い、職員間で情報の共有や意見交換を行うことで、統一された支援の実現を目指しています。	常に情報を共有する場を設けているが、呼びかけで行っているため、振り返りの時間を決めていきたい。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7名	0名	保護者様からのご意見を職員間で共有し、必要に応じて会議を開催することで、共通理解を深め、業務の改善に努めております。	特になし		

未 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7名	0名	定期的に意見交換の場を設け、必要に応じて会議を開催し、業務の改善に努めています。	特になし
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5名	2名	会社に社労士を置き、改善に努めております。	会社の組織を明確にし、業務を遂行していき、改善に努めていきたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6名	1名	社内で年間を通じてオンライン研修を行い、職員の資質の向上を目指しています。	新人教育の充実を図っていきたい。
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7名	0名	毎月プログラムを計画・作成し、お様が理解しやすいように掲示しています。これによりお子様自身が活動内容を把握し、楽しみながら参加できるように努めています。	特になし
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7名	0名	半年に一度（誕生日が基本）面談を行い、計画書を作成しております。	特になし
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6名	1名	計画書を作成する際には支援会議を開催し、最善の支援方法を検討する場を設けております。	各プログラムの担当者が支援計画書の内容を確認し、支援していく方向性を確立していく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7名	0名	定期的に店舗内で支援会議を開催し、計画書の内容を全職員で共有して、統一した支援に努めています。	特になし
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5名	2名	お子様一人ひとりを観察し、フォーマルアセスメントを基に、インフォーマルアセスメントを組み合わせ、適切に評価し、支援していきます。	今後はご本人、保護者様のニーズに沿い、課題設定評価表に記入し、適切に評価することで、次の支援に繋げていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7名	0名	様々なプログラムの中でも、お子様やご家族様のニーズに応じた個別支援目標を設定し、充実した支援内容を提供できるよう努めています。また地域の野球チームとの交流を行うなど、積極的に地域との結びつきを深めています。	各項目に対し、わかりやすい言葉で表現していきます。



切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4名	3名	交流イベントやお出かけについては、チームで立案し、支援しています。	今まで通り、活動プログラムの立案は担当者が行いますが、相談ごと等はチームで考え助言していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6名	1名	運動・音楽・作る描くなど、多様なプログラムを実施しています。また職員が廃材などを用いて製作したオリジナルゲームを考案し、常に新しいプログラムを提供しています。	支援者の個性と特技を活かし、子ども達が様々な体験ができるよう考えていきたいと思います。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7名	0名	お子様やご家族様のニーズに応じて、必要な支援やサービスを個別と集団を組み合わせ、両方の視点から計画を適宜立て、支援させていただいております。	特になし
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6名	1名	当日の支援内容や注意事項について事前に打ち合わせを行い、全職員で支援方法を確認しています。	プログラムの内容がある程度周知されているので、毎回打ち合わせをするということはないが、適切に支援できるようにしていきたい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5名	3名	1日の振り返りの中での気づきについては、直ちに報告を行い、その内容を掲示するなどして、全職員で情報を共有するよう取り組んでおります。 ※両回答1名	その都度情報は伝達するが、振り返りの時間は設けていないので、その取り組みも考えていきたい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5名	2名	活動内容や支援方法、ねらいなどを課題設定評価表に記入し、振り返りを行って改善点を見つけ、次の支援につなげています。	5領域に沿って評価できるよう考えていきたい。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7名	0名	半年に一度モニタリングを行い、適宜見直しを行っております。	特になし
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5名	0名	4つの基本活動を含めた総合的な支援を行っています。 ※未回答2名	特になし
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7名	0名	集団活動の中で、お子様同士が話し合いを通じて役割を決定し、自己決定を促す機会を提供しております。	特になし	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7名	0名	状況を理解している担当者が参加しております。	特になし	



関係機 関や保 護者 との 連 携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6名	1名	必要に応じて連携会議を行い、共通理解を図っております。	特になし
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6名	1名	学校のホームページで予定表を確認しております。また、学校連絡網で情報を共有しています。	特になし
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3名	4名	現在ご利用者様にとって必要性がないので、情報共有を行っていません。	ご利用様の状況により、必要に応じて情報共有をしていきたいと考えています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2名	4名	当事業所では、卒所生がいない為、行っておりません。 ※未回答1名	今後そのような時は、移行する事業所等に情報を提供していきたいと考えております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2名	4名	オンライン会議等に参加し、研修を行っております。 ※未回答1名	全員参加できるように取り計らってきたいと考えております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6名	1名	近隣の少年野球チームとの交流を持ち、地域の子ども達との活動の場を設けております。	今後活動を広げ、進めていきたいと考えています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1名	5名	地域で取り組まれている行事等の会議に参加していません。 ※未回答1名	今後地域のイベントにも参加できる機会があれば、必要に応じて参加していきたいと考えております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7名	0名	連絡帳でその日の様子を言葉と写真で伝えています。送迎時にお伝える事もあります。同様に保護者から情報を得ております。	特になし
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5名	2名	ペアレントトレーニングや研修の機会は設けていませんが、相談事を解決したり、アドバイスをしています。	ペアレントトレーニングの意味を理解していただき、一緒に育てる家族支援を行ってきたいと考えております。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6名	0名	運営規定変更時、契約時に説明を行い署名を頂いております。 ※未回答1名	特になし	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7名	0名	半年ごとの面談で、ご本人やご家族様のニーズを確認し、支援を行っております。	特になし
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7名	0名	面談時にモニタリングの内容を書面化し、ご説明した上で、今後の支援内容について確認を行っております。計画書はわかりやすく表現し、保護者様にご確認いただいた後、署名をいただいております。	特になし
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7名	0名	ご相談いただいた際には、面談や送迎時、または電話やLINEを通じて助言やアドバイスをさせていただきますいております。	特になし
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4名	3名	親子交流会を開催し、ご家族様同士の交流の場を設けております。	今後も父母の会を行う予定はありませんが、親子交流会や地域の活動時にご案内し、交流できる場を設けていきたいと考えています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7名	0名	玄関に苦情窓口のQRコードを掲示し、案内をしています。また重要事項説明書にも記載し、周知して頂いております。	特になし
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7名	0名	みかん通信を定期的に発行、月に2回ブログ掲載を行っております。	特になし
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7名	0名	個人情報の取り扱いについて、全ての職員に入社時に周知徹底しています。情報を公の場に掲載する際には顔を出さないように配慮しており、不要な書類はシュレッダーで処理しています。	特になし
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7名	0名	お子様および保護者様一人ひとりに合わせたコミュニケーションを心がけています。保護者の皆様には、連絡帳や送迎時、または電話やLINEを通じて情報をお伝えしています。	特になし
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4名	2名	以前は事業所の活動にボランティアさんに来ていたことはあったが、コロナ以降控えています。 ※未回答1名	状況を見ながら事業所の取り組みに参加して頂ける場を設けていきたいと考えております。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7名	0名	各マニュアルを作成し、掲示しております。感染症においては、適宜手紙を配布し、同じものを事務所に掲示しております。	特になし
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7名	0名	年間実施計画を立て、訓練を行っております。	今後も迅速かつ安全に行動できるよう訓練を行っていきたく考えています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7名	0名	保護者様から随時連絡を頂き、対応させていただいております。	特になし
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6名	0名	現利用者に該当者はなし。 ※未回答1名	該当者があれば適切に対応していかなければならないと考えております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7名	0名	送迎車を月に一度点検し、故障箇所は速やかに修理等行っております。定期的に設備等の確認を行っている送迎業務前後チェックシートを毎回記入し、安全に努めております。	特になし
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6名	1名	避難場所や緊急ダイヤルの使用等について、説明書を配布しております。通信で訓練の様子などをお伝えしています。	特になし
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7名	0名	振り返りをを行い、意識を高めております。	特になし
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7名	0名	虐待防止委員会の研修に参加し、事例について店舗内で共通理解を図り、支援を行っております。	今後も研修に積極的に参加し、意識を高めていきたいと考えております。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7名	0名	該当する利用者様には行動制御に関する説明同意書を頂いております。またその内容を支援計画書に記載し、支援を行っております。	特になし	